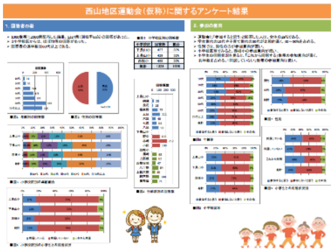
西山地区の実践活動

平成29年度

　実践活動２年目にあたる平成29年度、西山地区では４つの実践・チーム活動が行われました。新しく「西山地区大運動会」チームが結成され、それぞれの課題解決に向かい、活動がより活発になりました。

「あいさつ」チーム
　あいさつが声掛けや見守りに繋がるよう、交流のきっかけづくりやあいさつの推進を目指す「あいさつ」チーム。“あいさつだより”の発行や牧草ロールアートの作成に加え、参加者自らの手で作成したかるたを使用する“ヤッホーかるた大会”を開催し、住民の世代間交流を図るとともに、チーム活動の周知を行いました。

「西山十景」チーム
　自然の魅力を再発見し、景観の保全を目指す「西山十景」チーム。冬と春の西山をテーマに“西山万財！写真コンテスト～めっけだ！わが町再発見”を開催したほか、景観スポットに配置する白いベンチとＳＮＳ発信用のポップを作成し、風景の魅力化を行いました。

「西山マップ」チーム
訪れた人に西山の深い魅力を感じてもらい、交流人口の増加を目指す「西山マップ」チーム。完成したマップを地区全世帯に配布したほか、マップを活用した“いい日西山バスツアー”を開催し、地区内外からの参加により西山の深い魅力を広く発信しました。

「西山地区大運動会」チーム
　平成３０年の地区内小学校（上長山小学校、下長山小学校、西根小学校）の統合を機会に、地域住民の交流の場づくりを目的に活動する「西山地区大運動会」チーム。各小学校で行っていた学区民運動会の発展的継続を目指し、住民アンケートや関係団体等と協議、調整を進めました。